

高齢者

あんしん

支援センターだより

年を重ねても、住み慣れた地域で安心して  
自分らしい暮らしが継続できるために

高齢者あんしん支援センター（出雲市地域包括支援センター）は、高齢者の生活・福祉・介護・保健等あらゆる相談に対応する総合相談窓口です。地域の皆さんや関係機関の皆さんと連携を図りながら、高齢者の暮らしを支える取組みをしています。



地域ネットワークづくりのため

## 「多伎地区情報交換会」開催しています

多伎地区では令和2年7月から月1回定期的に、民生委員児童委員協議会・出雲市社協・あんしん支援センター・その他関係機関による「情報交換会」を開催しています。

独居や高齢者夫婦などの高齢者のみの世帯、高齢者と障がいのある方の世帯の支援について共有したり、「〇〇地区のサロンは活動が無くなってしまった」「買い物に困っている高齢者が多い」「空き家が増えており持ち主も不明」といった地域課題の共有を行っています。また課題だけでなく「〇〇地区の高齢者はグランドゴルフやゲートボールを行っていて元気」「マーケットが無くなったが郵便局に野菜等が置いてあり助かっている」など地域の良いところの把握にもつながっています。



必要なケースについては、あんしんセンターから急ぎで訪問し介護認定等の支援へつなげたり、担当ケアマネとの連携につながったケースもたくさんありました。

情報交換会を開催するようになって多伎地区の相談件数が約3倍に増えるなど、会を積み重ねることで地域での困り事をよりスムーズにキャッチできるようになったと感じています。

～民生委員さんからいただいた感想～

担当民生委員とあんしんセンターで顔を見て話すことができて良かった。お互い連携を取り合うようにできるわ。

あんしんセンターから訪問してもらえてよかった。

気軽に相談できるようになったと思います



地域の方々の小さな気づきや情報が、様々な問題解決の糸口となることがあります。高齢者あんしん支援センターでは、今後も継続して地域とのネットワーク作りに努めてまいります。